



活やくしてくれてた6年生記者 ありがとう!!

阿部圭太郎記者
長野市



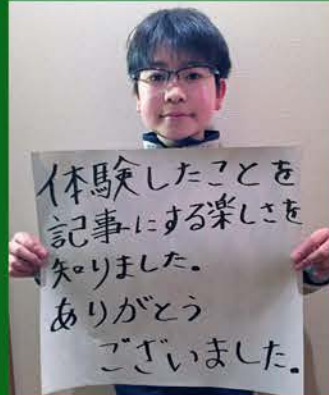
安藤菜記者
富士見町



遠藤泰成記者
長野市



大日方優喜記者
長野市



上島大地記者
軽井沢町



窪田葵記者
坂城町



小谷大河記者
原村



田崎晴菜記者
長野市



土岐美咲記者
松本市



中山知美記者
長野市



平沢美空記者
長野市



三井凜記者
飯山市



宮沢佳成記者
松本市



宮沢哲彦記者
松本市



長野市出身のまんが家、茶花ほこさんが先生のまんが教室。「たまごの中身は何か」をテーマに、「3こままんが」作りに挑戦しました。(2015年8月22日付)

ワサビの産地として有名な安曇野市を訪ねて、ワサビ農家の飯島泰夫さんに取材しました。いろいろな食べ方も体験しました。(2014年3月29日付)



小さな箱から優しい音一。諏訪地域の高い技術で作られてきたオルゴールのことを、諏訪郡下諏訪町の諏訪湖オルゴール博物館・奏鳴館で教わりました。(2015年3月28日付)

松本市の開智小学校で、体力をつけるために取り組んだなわとびの「8の字ジャンプ」。当時3年生の土岐美咲記者が、こども記者レポートで紹介してくれました。ありがとう。(2013年1月26日付)



中学、高校生のページをパワーアップへ ただいま作戦会議中

信濃毎日新聞では、若者向けのページとして、毎週金曜に「ステップ!」面を載せています。小学生のみなさんが、中学生、高校生になった時に、さらに「楽しめる」「ためになる」「面白い」新聞にしたいと、いま、新しい紙面の作戦を考えています。6年生のみなさん、卒業した後も信濃毎日新聞に注目していただくと嬉しいです。新しい取り組みが始まる時はお知らせしたいと思います。

新紙面へ、いろいろなヒントをもらいたいと思っています。こども記者クラブのみなさん、卒業する6年生も、アイデアや期待することなど、何か浮かんだらぜひ教えてください。

信濃毎日新聞社読者センター「信毎こども記者クラブ」 ☎026・236・3110
〒380-8546 長野市南県町657
メール t-chiiki@shinmai.co.jp ファクス 026・236・3193